



答 申 書

平成 23 年 10 月 25 日
観音寺市民会館等建設検討委員会

平成23年10月25日

観音寺市長 白川晴司様

観音寺市民会館等建設検討委員会
委員長 久保 等

観音寺新市民会館建設基本構想（素案）について（答申）

このことにつきましては、次のとおり答申いたします。

平成 23 年 8 月 25 日、観音寺市民会館等建設検討委員会に諮問を受けた観音寺新市民会館建設基本構想（素案）について、検討委員会で審議し、委員より多くの意見が出されました。

検討委員会の結論として、諮問を受けた別添基本構想（素案）を基に整備を進めることが適当であると考えます。

「観音寺市民会館等建設検討委員会」委員名簿

(敬称略)

	氏 名	フリカ`ナ	組 織 名 等	備 考
1	河田 正行	カワタ マサユキ	観音寺商工会議所	
2	久保 等	クボ` ヒトシ	観音寺市自治会連合会	委員長
3	國土 セツ子	コクト` セツコ	観音寺市ボランティア連絡協議会	
4	小西 直幹	コニシ ナオキ	社団法人みとよ青年会議所	
5	佐川 守一	サガワ モリカズ	観音寺市文化協会	
6	篠原 公七	シノハラ コウヒチ	観音寺市大豊商工会	
7	高 畠 啓	タカハタ ヒロシ	観音寺商工会議所青年部	
8	竹 内 肇	タケウチ ハジメ	観音寺市商店街連合会	
9	真鍋 泰明	マナベ` ヒロアキ	観音寺音楽協会	
10	毛利 公一	モウリ コウイチ	NPO法人ラーフ	
11	矢野 文子	ヤノ アヤコ	観音寺市大豊商工会女性部	
12	横内 十三枝	ヨコウチ トミエ	観音寺市民生委員児童委員協議会	副委員長
13	石村 元子	イシムラ モトコ	公募	
14	大西 栄治	オオニシ エイジ	公募	
15	岡 下 芳	オカシタ カオリ	公募	

(順不同)

任期：平成23年8月8日から平成25年3月31日まで

委員から出された意見は、次に示すとおりであり、今後の議論に委ねるとともに基本計画等に反映されるよう希望します。

1 大ホール

- ・ 現市民会館の客席は奥行きが深く、舞台までの距離が遠いことから、生の音や演者の表情などを感じ取りにくくなっているため、2階席等を設置することにより、舞台との一体感、臨場感を高めたホールとすること。
- ・ 座席の幅、足元の空間の確保、座席の千鳥配置等を十分検討し、鑑賞しやすい環境を整備すること。
- ・ 可動式座席を整備する場合、整備費用が固定席に比べ高額になると想定されるため、費用対効果を十分に検討し、判断すること。

2 小ホール

- ・ 大ホールと同じく音楽ホールその他多目的な利用に十分対応できる音響照明等を整備すること。
- ・ 利用者の需要をふまえ、300人から400人程度の収容人員とすること。
- ・ 固定席又は可動式座席の選択については、利用目的を十分考慮し、検討を行うこと。

3 付属諸室

- ・ 地域活動グループが文化芸術創造活動の実践の場として活用できるよう、防音等に配慮し、リハーサル室や練習室等としても利用可能な会議室等を整備すること。
- ・ 茶室としても利用可能な和室を整備すること。
- ・ 楽屋等については、一定の規模は必要であるが、大規模催事の時は、会議室、和室等を弾力的に利用し、セキュリティを確保するため、出演者と鑑賞者の動線の分離に対応できるよう配慮すること。

4 周辺設備

- ・ 大規模催事などの場合、駐車場の不足が考えられるため、周辺施設の駐車場の活用について検討すること。
- ・ 大規模催事における交通渋滞、交通事故防止対策を行い、通行の安全確保を図ること。

5 その他

- ・ 自然エネルギー等の設備を導入する場合、費用対効果を十分考慮すること。
- ・ 利用者のニーズに合わせた開館時間とし、サービスの向上に努めること。
- ・ 利用料金については、市民の活用が広がるよう、利用しやすい料金を設定すること。
- ・ ホールに可動式座席を選択した場合、別途利用料金等を徴収しないこと。